

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[ 金沢市立額小学校 ] 担当教諭名[ 岩井 隆昌 ] ( 6年3組 31名 )

交流相手国[ フランス ]

海外学校名[ Ecole Honore de Balzac ] 担当教諭名[ Fujiko Martin ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	金沢から世界の発展を考える	30

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	つながり(スポーツと文化)
絵に込めたメッセージ	日本とフランスがスポーツと文化などでつながっていることを表現している。スポーツや文化を通して、お互いが交流し理解し合い、これからも仲良くしていきたいという思いが絵に込められている。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスに興味を持ち、海外の国を意識することができ、英語への意欲を持つことができた。</li> <li>・パワーポイントや翻訳などのソフトの使い方を知ることができた。</li> <li>・情報モラルの意識が上がった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーを決めて交流をしたが、交流が少なかった。相手の先生に声かけをすること、簡単な話題を相手になげかければよかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスでテロが起きたとき、児童は「フランスの子たち大丈夫かな」「心配」と言っていた。児童はテロが遠い海外で起きていて、他人事のように思っていたのだが、この交流をすることで、テロが身近に起きていることを感じていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの交流が少なかったのだが、児童は海外を意識するようになり、やりかた次第では交流が無くても、相手がいると児童に意識させることで、成果があがることが分かった。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	・パートナーを決め、フォーラムで自己紹介をする。	・パートナーから写真と自己紹介がアップされ、これから一緒に壁画を描く友達として認識し、モチベーションが上がっているようだった。	総合4
テーマ学習	9月 10月	・日本の祭りを調べ、パワーポイントにまとめる。そして、それを英語に翻訳して、フォーラムでパートナーに伝える。	・見たことがない日本のお祭りを調べ、自国の文化を知ることができた。それと同時に自分が自国の文化を知らないことに気づいていた。	総合9
構図決定	10月 11月	・壁画の下絵を全員で考え、5つの候補に絞る。その5つをフォーラムにアップし、提案する。	・様々な下絵を考えることができた。これを通して、相手を考えて意見したり、構図を考えたりすることができた。	総合6
壁画制作	11月 12月	・等倍の模造紙に絵を描き、次に壁画にグループで絵を描く。 ・裏面にサインを書く。	・グループ毎に協力して絵を描くことができた。	総合8
鑑賞・振り返り	2月	・感想を話し合う。 ・フォーラムで感想を伝える。 ・卒業式の式場への展示をする。	・相手国の絵に感心し、相手国が描いた文化を調べたいと興味を持っていた。	総合3

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	金沢市、石川県、日本のお祭り調べを通して、お祭りの歴史や由来などを知ることができた。
異文化の理解	A	4	フランスの世界遺産を調べる活動を通して、日本とは異なる文化があることを実感することができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	1	パートナーとの交流をあまりすることができなかったので、身につけていない。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	5	調べ活動を通して、パワーポイントの作成や翻訳の仕方などを身につけることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	色塗りや下絵を考える活動を通して、意見を交わしたり合わせたりして、共同して活動することができた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	下絵を描く、色を作るなど作業を自ら分担して活動することができた。
学習を追究する意欲	B	3	フランス調べについてもっと自ら考えて活動できていると良かった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	テーマに対してあまりつながりの無い絵を考えたり描いたりしていた。
作品を鑑賞する力	B	3	絵の見た目を感想に書いており、フランスと日本のつながりについての感想が少なかった。